

## 令和 6 年 12 月定例記者会見 市長原稿(要旨)

まずはじめに、「職員向けアバター外部相談窓口」に関する情報提供です。

このたび、本市では職員のメンタルヘルス対策を目的として、新しい外部相談窓口としてアバターを活用した相談窓口を令和 6 年 12 月から一部職員に対して導入することになりました。

この取り組みは、企業・団体向けにアバターでの個別相談を展開している唯一のサービスを導入するもので、県内の自治体では初めての試みです。

アバターとは、オンライン上で自分の分身となるキャラクターのことで、相談者と心理師の双方がアバターを使用することで、顔を出さずにやり取りができるため秘匿性が高まり、安心して相談できる環境が整うことが特徴です。

なお、今回の導入における対象者は、新規採用職員や新任課長、約 20 人となっており、オンラインでの相談を通じて心理的な支援を行います。

職員一人ひとり、本市のまちづくりを担う大切な人財であり、心身ともに健康であることは、市民サービスの質を向上させるうえで欠かせません。市民のみなさまのため、龍ヶ崎のまちづくりのために最大限の力を発揮できるよう、働きやすい環境づくりを続けてまいりたいと考えております。

次に、「龍ヶ崎市オリジナルマンホール絵馬・木札」の無料配布のお知らせです。

約 1 ヶ月後には大学共通テストが行われるなど、受験シーズンを迎えています。本市では、受験生や資格試験を控えた皆さんを応援するため、「マンホール絵馬」と「マンホール木札」を含むオリジナルの合格祈願セットを、令和 6 年 12 月 24 日

(火曜日)から無料で配布いたします。

配布対象は、受験や資格試験を予定している市内在住の方、または市内に通勤・通学されている方です。配布場所は、龍ヶ崎市役所本庁舎 4 階の下水道課窓口で、先着順となります。配布数はマンホール絵馬 100 セット、マンホール木札 300 セットの限定で、なくなり次第終了となります。

今回の合格祈願セットは、絵馬セット・木札セットの 2 種類をご用意しています。また、マンホールカードやマンホール蓋が描かれた缶バッジ、コースターも含まれており、どれも本市オリジナルデザインで特別な思いを込めて作られたものです。

受験を控える皆さんには、ぜひこの機会に合格祈願セットを手にとっていただき、目標達成に向けて合格祈願としてご活用いただければと思います。

最後に、「本市初となるユースクライミング大会開催」のお知らせです。

このたび、龍ヶ崎市では、本市出身のプロフリークライマーであり、龍ヶ崎ふるさと大使の野口啓代さんと共催し、小・中学生を対象としたユースクライミング大会「AKIYO'S DREAM with RYUGASAKI」を開催します。

開催日は、令和 7 年 3 月 15 日(土曜日)・16 日(日曜日)の 2 日間で、ニューライフアリーナ龍ヶ崎を会場に開催予定です。

これまで、ニューライフアリーナ龍ヶ崎ではサブアリーナの既存ボルダー壁を使った大会を開催してきましたが、今回初めてメインアリーナに特設ウォールを設置し、350 人が出場予定の大会を実施します。

本市はトップクライマーが住む恵まれた環境を有し、スポーツクライミングを地域活性化やまちづくりに生かすべく、「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」事業に本年度から着手し、基本構想の策定を進めているところです。

本大会は、次世代のクライマーを育成するとともに、全国から集まる小・中学生の挑戦を後押しし、スポーツクライミングの魅力を広く発信することを目的としています。

大会はボルダー競技形式で、小学3～6年生が対象の1日目と、中学1～3年生が対象の2日目に分かれ、それぞれ予選と決勝を行います。参加申し込みは令和6年12月25日(水曜日)からインターネットサイトで受け付ける予定です。

また、当日は、野口啓代さんや本市在住の檜崎智亜選手などトップ選手によるトークショーや、ボルダー体験会も予定しており、観戦者も楽しめる内容となっています。

この大会は、「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」のキックオフイベントとして、市民や全国の皆さんとその魅力を分かち合いたいと考えています。次世代を担うキッズクライマーたちが本市に集まり、スポーツクライミングに親しみ、熱戦を繰り広げる姿を目にできることを楽しみにしております。

多くの皆さまのご参加と、熱い声援をお待ちしております。